

# 遮熱シート販売に力

## 展示会出展や 施工販売網拡充 売上高5億円狙う

LPガス販売のフジホームサービス(本社浜松市西区、宮瀬貴久社長、電話053・445・5250)は、太陽光を反射させる遮熱シート「サーモバリア」の販売に力を入れる。工場の屋根などに取り付けることで、夏場に室温の上昇を抑制できる。施工・販売のネットワークを拡充するほか、展示会などで性能を訴求する。サーモバリアの売上高を2021年3月期に、19年3月期見込み比5倍の5億円に増やす計画だ。

(浜松・勝又佑記)

## フジホームサービス

サーモバリアは、遮熱シート製造のライフテック(本社各務原市)が開発。フジホームサービスは開発に協力し、17年から新規事業として販売している。4

6月には、自動車部品の工場や物流倉庫など約30件で採用された。

夏場の室温上昇を抑えることで、冷房にかかる電力消費を減らす効果が見込める。また、屋

根に直接雨が降り注ぐのを防ぐことから、雨漏れ対策になるとい

う。施工価格は、表面積500平方メートル以上の屋根で1平方メートルあたり3千円以上。工場の操業を止めずに施工できる。10年



宮瀬貴久社長

間の性能保証を付け、仮に10年以内に劣化した場合は無料で補修する。

フジホームサービスは静岡県で販売代理店にサーモバリアを卸す総代理店を務めている。現在は、社の代理店網を構築。20年をめぐり20社まで増やす。また、協力施工業者も現在の5社から50社程度まで拡充する。

11月12日の「アクトシティ浜松(浜松市)」で開催される企業展「ビジネスマッチングフェア」に出展し、サーモバリアをアピールする。

宮瀬社長は「工場の従業



屋根に取り付けて太陽光を反射させる

員の働きやすい環境づくりの需要拡大が期待できる」につながる。一段と話している。